

10. 学術委員会報告

日本数学会国際研究集会(MSJ-IRI)について、2件報告します。

I. 第14回MSJ-IRIセカンドアナウンスメント

2005年度第14回日本数学会国際研究集会

MSJ-IRI2005を次の要領で開催致します。

国際会議名: MSJ-IRI2005漸近解析と特異性 (Asymptotic Analysis and Singularity)

会場: 仙台国際センター(仙台市)

日程: 平成17年7月18日-21日, 24日-27日

7月18日-21日のセッションは主として、非線形波動・分散型方程式と流体の方程式、24日-27日のセッションは主として、力学系と非線形放物型方程式のトピックスに関する講演が行われる予定。

海外からは、以下の講演者の参加が確定しています。

連続講演者: 前半のセッション; T. Tao (UCLA), D.H. Chae (Seoul University). 後半のセッション; Wei-Ming Ni (University of Minnesota), B. Fiedler (Free University of Berlin).

海外特別講演者: 前半のセッション; A.D. Rendall (Max-Planck Institute), M. Visik (University of Texas, Austin), Tai-Peng Tsai (Univ. British Columbia), S. Sere (University of Paris XIII). 後半のセッション; Fanghua Lin (Courant Institute), B. Buffoni (Lausanne), F. Hamel (Université d' Aix-Marseille III), Changfeng Gui (University of Connecticut), Tasso J. Kaper (Boston University).

その他に、国内からの特別講演者も予定しています。

この国際会議に参加を希望される方は、以下に述べる手続きに従って参加登録をしてくださるようお願いいたします。

1. 氏名(日本語と英語)、所属(日本語と英語)、職、連絡先住所(学生の場合は、指導教官名と指導教官の連絡先住所)とともに、「MSJ-IRI2005参加登録希望」と書いたメールを次のメール

アドレスに送ってください。

MSJ-IRI2005事務局, aas@math.tohoku.ac.jp

なお参加申し込み様式につきましては、後日函数方程式論分科会メイリングリスト(dfe mailing list)で配信するとともに、MSJ-IRI2005のホームページ

<http://www.math.tohoku.ac.jp/~aas/>にも掲載しますので、それを参考にしてください。

2. 参加登録料を郵便振り替えでお支払いください。

郵便振替口座: 02220-4-102365

口座名: 漸近解析と特異性

(手数料はMSJ-IRI2005事務局負担)

参加登録料: 平成17年4月28日(木)までは一般の方10,000円, 学生は5,000円。それ以後は、一般の方12,000円, 学生は6,000円。

また、一般講演およびポスター発表も募集致します。参加登録をされた方で一般講演・ポスター発表を希望される方は、次の要領で申し込みを行ってくださるようお願いいたします。

1. 氏名、所属・職、連絡先住所、講演題目および一般講演とポスター発表のどちらを希望するか明記し(書式は自由)、アブストラクト(A4判1ページ以内)とともに、平成17年5月31日(火)までに、次の住所宛にお送りください。

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉
東北大学大学院理学研究科数学専攻
MSJ-IRI2005事務局宛

II. MSJ-IRIの枠組みの見直し

数学通信第9巻第3号でお知らせしました通り、従来なら本紙上で平成19年度開催のMSJ-IRIテーマ募集を行うところですが、助成環境の変化に対応すべく枠組みを見直すため、期間を1年見積もり

平成19年度(2007/8年度)は
日本数学会国際研究集会(MSJ-IRI)を開催しない

こととしました。平成20年度からの再開を
目指しています。見直しに関するご意見は、
随時学術委員会運営委員までお寄せ下さい。
会員の皆さまのご協力を、よろしくお願い
申し上げます。

(学術委員会委員長 小島定吉記)